

マリア・モンテッソーリ

愛と創造のメソッド

2025年3月28日(金)公開・邦題決定！
日本版ポスター&場面写真解禁！

シンガーソングライターのテイラー・スウィフトをはじめ、世界中の著名人が学んだことでも知られるマリア・モンテッソーリ教育。その生みの親であるマリア・モンテッソーリの苦悩の7年間を描いた『Maria Montessori』（英題）が、邦題『マリア・モンテッソーリ 愛と創造のメソッド』として2025年3月28日（金）よりシネスイッチ銀座、シネ・リーブル池袋、UPLINK 吉祥寺 他に全国順次公開されることが決定いたしました。あわせて日本版ポスタービジュアルと場面写真4点が解禁となりました。

モンテッソーリ教育の生みの親、マリア・モンテッソーリの劇的な人生。
ブルジョア社会の運命さえも変えた、強く知的なひとりの女性の物語。

Amazon 創業者ジェフ・ベゾス、Google 創業者ラリー・ページとセルゲイ・ブリン、シンガーソングライターのテイラー・スウィフト、将棋の藤井聡太などが受けたことでも注目されるモンテッソーリ教育。本作は、その生みの親であるマリア・モンテッソーリがメソッドを獲得し、1907年に「子どもの家」を開設するまでの苦悩に満ちた7年間を描いた感動作。

20世紀初頭のイタリア・ローマ。マリア・モンテッソーリ（ジャスミン・トリンカ）は、ある「成功者」と出会う。フランスの有名なクルチザンヌ（高級娼婦）リリ・ダレンジ（レイラ・ベクティ）だ。リリは娘の学習障がいが見えなくなると出そうになったとき、自分の名声を守るためにパリから逃亡してきたのだ。マリアはこの時期すでに画期的な新しい教育法の基礎を築いていた。リリはマリアを通して、娘はただの障がいのある女の子ではなく、強い意志と才能を持った人として、ありのままの娘を知るようになる。マリアに共鳴したリリは、男性中心社会の中でもがくマリアの野望の実現に手を貸すのだが・・・。



監督は、パリ、ウィーン、ベルリンで政治学を学び、その後ドキュメンタリー映画を主に活動してきたレア・トドロフ。2012年初のドキュメンタリー「Saving Humanity during Office Hours」を監督し、14年には「Russian Utopia」を共同監督。

15年にジャンナ・グルジンスカ監督のオルタナティブ教育をテーマにしたドキュメンタリー「School Revolution: 1918-1939」の脚本を執筆。そして、遺伝性疾患を持って生まれた娘の誕生が本作制作への決定的な契機となった。本作が長編劇映画、初監督となる。

マリア・モンテッソーリを演じるのは、『息子の部屋』で俳優デビューを飾り、『輝ける青春』『フォルトゥナータ』『泣いたり笑ったり』など数多くの作品で映画賞を受賞しているジャスミン・トリンカ。俳優のみならず監督としても活躍しており、第75回カンヌ国際映画祭ではコンペティション部門の審査員を務めた。リリ役には、『虚空の鎮魂歌（レクイエム）』『シンク・オア・スイム イチかバチか俺たちの夢』『パーフェクト・ナニー』のレイラ・ベクティ。リリの娘・ティナを演じるのはラファエル・ソヌヴィル=キャビー。本作のマリア・モンテッソーリのもとで学ぶ障がいを抱えた子どもたちの役は、同じ立場の子どもたちが演じているが、キャスティングのワークショップに参加したラファエルと監督は出会い、ティナ役にぴったりだと初日に感じ抜擢した。本作が彼女のデビュー作となる。



今回解禁となった日本版ポスタービジュアルには、「子どもの権利のために闘う それが私の運命」というコピーが配され、主演のマリア・モンテッソーリを演じたジャスミン・トリンカを中心に、レイラ・ベクティ（リリ役）、ラファエル・ソヌヴィル=キャビー（ティナ役）と、まさに20世紀の初頭という時代に苦悩しながらも強く生き抜いた女性たちとして、鮮やかでかつ温かな色彩で表現している。中でも重要な役どころを見事に演じた子役のラファエルの愛おしさが印象的だ。そして、合わせて解禁された場面写真は、マリアからモンテッソーリ教育ならではの教育法を受けるティナのワンシーンに加え、マリア、リリ、ティナそれぞれの印象的なショット。監督をはじめとする制作陣がこだわり抜いたキャスティングとあって、それぞれが適役で、上品で且つ繊細な演技力が垣間見える場面写真となっている。なぜ、モンテッソーリ教育が世界中で称賛され続けているのか、多様性が声高に叫ばれる現代だからこそ是非スクリーンで観てほしい注目の一本！

監督・脚本：レア・トドロフ 脚本：カトリーヌ・バイエ

出演：ジャスミン・トリンカ、レイラ・ベクティ、ラファエル・ソヌヴィル=キャビー、

ラファエル・エスポジト、ピエトロ・ラゲーザ、アガト・ボニゼール、セバスティアン・ブドゥル、ラウラ・ボレリ、ナンシー・ヒューストン

2023年/フランス・イタリア/イタリア語・フランス語/99分/1:1.85/5.1ch/字幕：杉本あり/

原題：Maria Montessori (La nouvelle Femme) /©Geko Films-Tempesta - 2023

配給：オンリー・ハーツ 劇場営業：トリプルアップ

協力：国際モンテッソーリ協会 (AMI)

後援：在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ
イタリア大使館/イタリア文化会館

2025年3月28日（金）よりシネスイッチ銀座、

シネ・リーブル池袋、UPLINK 吉祥寺 他 全国順次ロードショー